

Japan Business Association of Southern California

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248
Phone : 310-515-9522 Fax : 310-515-9722

<http://www.jba.org>



去る4月29日、ダウンタウン地域部会は「マンザナル収容所跡慰霊祭・バスツアー」を開催した。大統領令9066号発令から75年、またマンザナル収容所跡の国定史跡指定から25年にあたる今年、現地ではJBAからの参加者以外にも多くの訪問者が見られた(詳細はp7-8)。

4-6

JBA 教育・文化支援プログラム紹介と JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント案内

7-8

「マンザナル収容所跡慰霊祭・バスツアー」報告

2-3 会員企業インタビュー「私のLAライフ」

9-10 新入会企業紹介

10-11 各部会からのお知らせ

12 6月・7月のJBAイベントカレンダー

インタ 私のLA

ロサンゼルスで活
企業の皆さんの、企
姿と、オフの素顔を



Cross Marketing Group USA

President / CEO

さいとう まさひさ

齊藤 政久 さん

「チーム JAPAN」 として 日本企業を支援

1967年東京都出身。大学卒業後、10年以上、経営コンサルティング業界で活躍。ソフトバンクグループを経て、PR会社サニーサイドアップ勤務後、再びコンサルティング業務に従事。2014年にクロス・マーケティンググループに転職。15年、現職として渡米。

遠回りしてから 辿り着けた瞬間

大学は日本初のスポーツ科学科を作った早稲田大学。憧れのサッカー日本代表元主将、加藤久さんが教えると聞いて入りました。ずっとサッカーをやってきましたが、いろんなスポーツが大好きなスポーツ馬鹿なんです(笑)。しかし当時はまだスポーツに携わる仕事をするには選択肢が少なく、卒業後は外資系の経営コンサルティング会社勤務を選びました。10年以上、コンサルティング業界で企業の新規事業立ち上げや海外進出支援に携わっていた間もスポーツに関わる夢を諦めたわけではなく、スタジアム運営会社に経営コンサルティングを提案して採用してもらったり、仕事の傍らJリーグの新人研修を担当したりしていました。

2006年に今度は早稲田大学大学院にスポーツ科学研究科ができることになり、スポーツビジネスを学ぶために社会人入学。そこで縁があってPR会社のサニーサイドアップに転職し、スポーツ事業本部の執行役員として、中田英寿選手や北島康介選手らスポーツ選手のマネジ



前田健太選手と同じ名前の息子の健太くんと野球観戦。LA生活を満喫中だ。

メントなどを担当しました。その時に事業責任者として担当したイベントプロデュースの一つが、中田選手が引退後に行った「TAKE ACTION! 2008」でした。引退試合を、という話はずっとあったのですが、中田選手は世界を旅した後「引退試合ではなく、サッカーを通して、貧困と環境問題を考えるきっかけを作るようなイベントをしたい」と。周りには集客が難しいと言われたのですが、蓋を開けるとJリーグの過去最高記録を抜く6万3000人以上の観客が集まりました。

でも問題は環境問題を伝えるか。音楽ライブなら歌詞や途中で話すこともできますが、サッカーではそれはできない。そこで、表に環境問題を伝えるメッセージを書き、裏を緑色にしたボードを作ったのです。試合開始時に観客全員が緑のボードを掲げて、スタジアム中が緑一色になって、「私たちもこれをきっかけに環境問題を考えます」と宣言してくれて…。実現までがすごく大変だったので、それを見た時は、本当にしびれました。スポーツ業界だけでなく、コンサルティングなど多様な経験をしてきたから実現できたんだな、遠回りして良かったなと思った瞬間でもありました。

憧れの地ロサンゼルスで 日本企業の進出を支援

その後、元のコンサルティング会社に復

帰。そして14年に現在の会社のクロス・マーケティングが海外に事業展開することを知り、事業責任者として関わることになりました。転職した時はどこの国に海外拠点を置くかも決まっていなかったのですが、ボストンにあるリサーチ会社とLAのテレフォンガイドとプロモーションの企業を買収したことから、15年にLA赴任に。スポーツの勉強をしている時から、ずっと憧れていたLAに、すごく遠回りをしたけれどやっと来られたという感じですね。

当社の主な事業は、マーケティングリサーチとセールスプロモーションサービスで、日本から進出してくる企業や、すでに進出している企業のアメリカ市場開拓の支援です。クライアント企業がターゲットとする市場の特徴を理解し、商品やサービスの魅力を引き出し、付加価値をきちんと伝えていくことをお手伝いしていきたいと考えています。アメリカ市場は大きく、魅力的ではありますが、日本企業が参入していくにはとても厳しい市場なので、スポーツのように「チーム JAPAN」として、円陣を組んで、アメリカ市場に挑戦していきたいですね。

COMPANY INFO

Cross Marketing Group USA ©株式会社クロス・マーケティンググループの米国拠点。日系および米系企業にマーケティングリサーチ、セールスプロモーション、アメリカ進出支援サービスを提供。2017年、情報誌「LA-ENGINE」を創刊。

躍するJBA会員
業人として
のお伝えします。

Pentel of America, Ltd.
President & CEO

こうみ ちょうたろう
小海 長太郎 さん

表現するよろこびを 文具でサポート

1975年神奈川県出身。獨協大学卒業後、98年にぺんてる株式会社に入社。海外営業本部を経て、2002～03年シカゴ駐在。04年にロサンゼルスに移り、マーケティング、経営管理を担当。10年にいったん帰国後、13年にCOOとして再渡米。15年より現職。



地道なサンプリングで 市場に届けていく

1998年、ぺんてる株式会社に入社し、海外営業本部のマーケティング部門を経て、2002年にPentel of America, Ltd.のシカゴ支店に赴任しました。イリノイ州は小学校の終わりから1年半を過ごした場所。当時は言葉に引け目もあって、自分から積極的に人と関わることができず、忘れ物をしたようでいつか戻ってこなきゃと思っていた場所でもありました。日本人がいない環境で新たな社内システムの導入に携わり、現地のスタッフとも表面的以上の関わりを持って充実した時間だったので、1年後のロサンゼルス異動の辞令を最初は断ったくらいでした。でも来てみたら天気は良いし、日本の物も手に入るし、生活ははるかに快適ですね。シカゴは楽しい街ですが、一年の3分の1は凍っていますからね(笑)。

当社は1965年の設立後、サインペンから始めて、シャープペンシルと替芯、油性

ボールペンを中心にさまざまな文具の販売を展開してきました。そこに全社を挙げて「EnerGel」



2015年、設立から50周年を機に、「次の10年に向けて気持ち新たに」と社屋のロゴ看板を塗り直した。

という商品でジェルペンという新たな軸を打ち立てようとしたのが、私がLAに異動する直前の2000年代初めでした。

異動後はまずマーケティングを担当。マーケティングと言っても、行ったのは地道なサンプリングが中心です。文具は単価が低いので、高額なテレビ宣伝などはなかなかできませんし、またコモディティーとブランドコンシャスな物の間の微妙なラインにある物です。ブランドにこだわる人はこだわりますが、とりあえず売り場にある物を印象で買うという人も多くいます。だからこそ、とにかく使ってもらって、製品の良さを知ってもらう地道な活動が大切になってくると思うのです。

しかし、サンプリングは結果が出るまでに時間がかかります。製品の良さを信じて地道な活動を継続しながら、近年ではソーシャルメディアなどの活用も積極的に行い確実にファンを作ってきて、2015年によろやくひとまずの目標に達しました。同じく15年は当社の設立50周年にあたり、また経営を引き継いでPresident & CEOになったという意味でも印象深い一年でした。

特別なことではありませんが、経営者として気を付けているのは、現場の社員とよく向き合ってよく話し合うことです。一度きりしかない人生のかなりの時間を仕事に費やすわけですから、社員が働いて楽しいと

思える会社でありたいと思うのです。商品の販売においても、できるだけ売り場に出て、現場でお客様の声を聞くように努めています。

強みを活かし、さまざまな形で 表現するよろこびをサポート

ぺんてるはこれまで、ノック式シャープペンシルやペン型修正液など世の中になかった新しい物を生み出してきました。戦後の日本の教育を支えるため、くれよん製造から始まった歴史から、筆記、ペインティング、ドローイングまで幅広いラインナップの文具を生産し、さまざまな形でお客様の「表現するよろこび」をサポートできることが当社の強みであり、また同時に目指すことでもあります。デジタル化が進むと共に文具で書く行為は減っていくかもしれませんが、手を動かして書くのは、残る、記憶に留めるという面からも大事なことだと思っています。文具を通して、「表現するよろこび」を育むことを確実に遂行していくのが、米国での販売を担う現地の私たちの責任だと思っています。

COMPANY INFO

Pentel of America, Ltd. ©ぺんてる株式会社の米国子会社として、1965年に設立された。画材、消し具、マーケティングペン、ボールペン、シャープペンシル、替芯といった文具を米国で販売している。

JBA教育・文化支援プログラム紹介

JBA Foundation と JBA 教育文化部会は、7月15日（土）に Tustin Ranch Golf Club にて「第24回 JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」を開催する。JBA の教育・文化支援プログラムは、このトーナメントの収益を基に運営されている。



「JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」は、JBA による教育・文化支援プログラム運営の寄付を集めるため、毎年開催しているもので、今年で 24 回目を迎える。JBA は、この教育・文化支援事業によって、日本人子弟が通学する学校の教育環境の向上を実現させることはもちろん、アメリカ人の先生や子弟に日本や日本文化を理解してもらい、日本ファンを醸成することによる日米関係の中期的な強化を草の根レベルで目指したいと考えている。

今年の JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント開催にあたり、JBA が運営する教育・文化支援プログラムを紹介する。

◎ U.S. Educators to Japan (USEJ) プログラム

1975 年から継続しているアメリカ人教育者の日本招聘プログラム。会員企業の駐在員子女を受け入れている現地校への感謝の意味と対日理解促進を狙った事業で、6月

中旬から約 10 日間、訪日する。日本では学校見学、企業見学、観光、ホームステイを体験する。ホームステイは日本の子どもたちが家庭でどのような生活を送っているのかを知る機会として好評である。これまで約 500 人がこのプログラムを通じ訪日してきた。過去の参加者からは、この訪日体験をアメリカのさまざまな教育現場で活かしたと報告されている。

2017 年は 3 人の公立校校長を含む 6 人を招待し、6 月中旬に日本へ出発予定である。

◎ Japan Enrichment Grant (JEG)

日本語、日本文化を取り入れた授業を行っている教師を支援する事業。支援分野は、太鼓や書道を取り入れた授業、日本文学の英訳本を教材に使っている教室、姉妹都市との交流イベント開催など多種多様な分野におよぶ。支援先も、小中高、大学まで幅広い。

2016 年度は 17 件に対し、総額 20,743 ドルを授与した。授与先の学校へは、JBA 教育文化部会員が授業参観、イベント視察などで出向している。

◎ 地元公立校への教育支援寄付

現地公立校との良好な関係を維持し、日本人子女がより勉強しやすい環境をつくらうと、1981 年から継続している活動で、現金や商品を寄付・寄贈している。

2016 年度は JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメントおよび JBA Foundation から 3,500 ドルを拠出、JBA 子女が多く通う公立校・学校区に寄付した。

◎ 文化交流支援

南カリフォルニアにおける日本文化への関心を高め、親日家を一人でも多く増やす潮流をつくるための活動。駐在員子弟向け大学フェア、教育セミナーまたは他日系団体による各種文化活動の告知支援等を実施。

2016 年度は、会員家族向け「子育てセミナー」「帰国子女受け入れ校説明会」を開催。加えてオーロラ日本語奨学金基金「日本語スピーチコンテスト」、日米文化会館主催の展覧会とイベント、二世ウィーク開会式、青森ねぶたハリウッドパレード等に寄付を行った。さらに国際交流基金ロサンゼルス日本文化センター等主催の日本映画上映、UCLA Terasaki Center への協力も行っている。



USEJ プログラムの一環として、日本の学校で授業を実施。



着物の着付けを通して日本文化を体験 (USEJ プログラム)。

極上の和食、いせしま。

いせしま
Ise-Shima
at the MIYAKO

都ハイブリッドホテル1階
(310) 320-6700
www.ise-shima.us

トランスとダウンタウン 都ホテルは2つのチョイス。

MIYAKO HYBRID HOTEL
都ハイブリッドホテル トランス・カリフォルニア
21381 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501
Phone: (310) 212-5111 Fax: (310) 212-5112
www.miyakohybridhotel.com

MIYAKO HOTEL LOS ANGELES
都ホテル ロサンゼルス
328 E. First Street, Los Angeles, CA 90012
Phone: (213) 617-2000 Fax: (213) 617-2700
www.miyakola.com

ご宿泊はJBA会員企業特別料金をご利用頂けます。詳細は各ホテルへ直接お問い合わせください。

2016年度JEG支援学校例

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 学校名
プロジェクト内容 ■ Cal State University, Northridge
土井善晴のレシビ本より
たこ焼き、餅、たい焼き ■ Dunsmore Elementary School
太鼓のレッスン費 ■ International Studies Learning Center
太鼓のレッスン費 ■ Jefferey Trail Middle School
リトル東京・JANM見学 ■ Los Alamitos High School
正月の餅つきイベント ■ North High School
書道用具および
リトル東京・JANM訪問 ■ Ocean Charter School
日本語劇 桃太郎の衣装、照明、太鼓 | <ul style="list-style-type: none"> ■ Sage Granada Park UM Language School
餅つきおよび太鼓 ■ San Dieguito High School Academy
書道レッスン用具代 ■ Southeast Japanese School
スピーチ大会賞品 ■ Torrey Pines High School
ゆかた、法被代金 ■ University of California, Irvine
日本映画上映会フィルムレンタル費 ■ University of California, San Diego
日本語図書購入費 ■ University of Southern California
浴衣購入費 ■ Verdugo Woodlands Elementary
書道用具購入費 ■ El Marino Language School
日本語図書およびゆかた購入費 |
|---|--|



昨年12月に開催されたJEG授与式の参加者一同。



JBA会員の家族向け「子育てセミナー」。

2016年度公立校寄付支援学校例

Woodbridge High School
Jeffrey Trail Middle School
Rancho San Joaquin Middle School
Venado Middle School
Palos Verdes Peninsula High School
Vista Grande Elementary School
Walteria Elementary School



2016年度のUSEJプログラム参加者と教育文化部会員



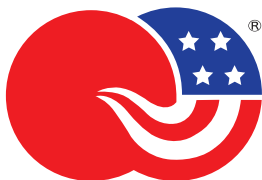
JEG支援学校の一つ、Ocean Charter Schoolで行われた日本語劇「桃太郎」。

トーナメント参加者 およびスポンサーを募集

現在JBAでは、これらの教育・文化支援活動の資金源となる「JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」への参加者、スポンサーを募集している(詳細はp.6を参照)。参加者には、ランチおよびディナー、手土産が提供されるほか、日本行き往復航空券など豪華な賞品が当たるラッフルが行われる。ホールインワン賞も予定されている。

大会スポンサーはプラチナ(5,000ドル)からブロンズ(1,000ドル)まで4段階で、そのランクに応じてスポンサー企業名をプログラム、会場バナー、ティーグラウンドに掲示する。問い合わせはJBA事務局・山下 ☎ 310-515-9522 または E-mail : yamashita@jba.org まで。

北川 & イベート法律事務所



KITAGAWA & EBERT, P.C.
(949)788-9980 日本語でどうぞ。
www.JAPANUSLAW.COM

With Lawyers Licensed in Multiple States Including
CALIFORNIA • TEXAS • NEW YORK • GEORGIA • NEVADA • U.S. PATENT • WASHINGTON DC
北川・イベート両弁護士ともにMartindale-Hubbell Peer Reviewにおいて“AV PREEMINENT” (法的能力・道徳性) 評価

WALL STREET JOURNAL, Chicago Tribune, Los Angeles Times 弊社勝訴が各誌にて紹介

必勝・難題解決のプロ・良心的

- 訴訟・仲裁・裁判・債権回収
- 契約法・ビジネス取引・流通
- 雇用法・残業・セクハラ・RIF
- 資産売却・M&A・無税法人再編成
- 不動産・リース・建設・売買
- 税務争訟・遺産・相続

北川 リサ 美智子 弁護士

京都大学法学修士
東京大学法学研修
連邦最高裁判所認可弁護士

CALIFORNIA, TEXAS, NEW YORK, GEORGIA
(MAIN) 300 SPECTRUM CENTER DR. SUITE 960, IRVINE, CA 92618-4998
(TEXAS) (BY APPT.) 5851 LEGACY CIRCLE, 6TH FL., PLANO, TX 75024

第24回JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント 参加者・スポンサー募集中!



日時: **2017年7月15日(土)**
1:00 pm ショットガンスタート

場所: **Tustin Ranch Golf Club**
12442 Tustin Ranch Rd., Tustin

スポンサーシップ:
Platinum \$5,000 / Gold \$3,000 /
Silver \$2,000 / Bronze \$1,000 /
Player \$300 / Dinner only \$150

定員: 144人 (定員に達し次第、受付締切)

JBA Foundationは、教育・文化を通じた支援活動および南カリフォルニア地域への貢献活動をするを目的として設立された非営利団体です。この基金は、Japan Business Association of Southern California (JBA)の運営支援の下に、各種の教育・文化支援プログラムを通じてJBA会員企業と当地の教育界、文化団体との交流を強化し、日本人生徒の学習環境向上と当地の方々の日本の文化に対する理解を深める上で大きな成果を上げてまいりました。

これらの教育・文化支援活動は、皆様方からの過去23回にわたるチャリティーゴルフトーナメントへのご協賛およびご寄付なしには実現し得なかったことです。これまでのご理解およびご支援に重ねて御礼申し上げます。

日本人・日系企業が、教育さらには文化面での地元米国社会との交流を通じた地域貢献を促進していくにあたり、皆様方に「南カリフォルニア地域の教育・文化支援プログラム」の趣旨にご賛同いただき、格別なるご支援を賜りたくお願い申し上げます。

お問い合わせはJBA事務局・山下
E-mail: yamashita@jba.org、 ☎ 310-515-9522
まで。

ダウンタウン地域部会

「マンザナール収容所跡 慰霊祭・バスツアー」報告

去る4月29日、ダウンタウン地域部会主催による「マンザナール収容所跡慰霊祭・バスツアー」を開催した。このバスツアーは、マンザナール国定史跡(マンザナール強制収容所跡)で開催されている慰霊祭に合わせて、毎年開催されているもの。今年も50名以上が参加し、アメリカにおける日本人・日系人の歴史を学んだ。

行きの道中から 映像等で歴史を学習

全米で最大の日本人街、リトルトーキョーを擁するダウンタウン地域部会は、日系人との関わりが深い。またリトルトーキョー内にはアメリカにおける日系移民・日系人の歴史を展示する全米日系人博物館もある。そうしたことから、ダウンタウン地域部会では毎年、日系人の歴史に触れる「マンザナール収容所跡慰霊祭・バスツアー」を開催しており、今年も4月29日(土)に実施した。

マンザナール収容所とは、第二次世界大戦中にアメリカ国内にあった10の強制収容所の一つであり、ロサンゼルスに日系人・日本人の多くが収容されていた。強制収容は、今からさかのぼること75年前に行われ、



見渡す限りの荒野に、当時のバラックの跡が示されている。

西海岸に住んでいた約12万人の日系人・日本人が、国籍のいかんにかかわらず、これらの収容所へと抑留された。マンザナール収容所の跡地は、25年前の1992年に国定史跡に指定。現在は当時の住居であったバラックや食堂などが復元されている。

29日朝、トーランスおよびダウンタウンLAで参加者を乗せたバスは、マンザナール収容所跡へと出発。道中は、ダウンタウン地域部会の今泉さんから、日系人史およびマンザナール収容所についての解説が行われたほか、ドキュメンタリー映像などで、日系人の歴史を学習した。

巡礼祭参列の後 各自収容所跡を見学

途中、休憩を挟んで約4時間後、オー



復元された食堂。収容者は全員、食堂で食事をとった。



1943年に収容者の石工によって建立された慰霊塔。

エンズバレーにあるマンザナール収容所跡に到着した。到着後すぐとなる正午からは、同地で第48回となるマンザナール巡礼祭が開催された。アル・ムラツチ加州下院議員や山田淳在サンフランシスコ日本国総領事、元収容者らからの挨拶、また1969年に初となるマンザナール巡礼を行いマンザナール収容所跡の国定史跡指定のために奔走したウォーレン・フルタニ元加州下院議員によるスピーチが行われた。さらにこのほか、詩の朗読や音楽ライブ、慰霊塔前での慰霊祭、献花、盆踊りなども行われた。

巡礼祭の後、参加者はおのおの広大な収容所跡地を散策し、復元バラックや共同シャワー・トイレなどを見学。また、入口付近にあるビジターセンターでは、マンザナール収容所での生活や強制収容の歴史についての展示も見学した。

帰路のバスでは、ダウンタウン地域部会長の小林さんが挨拶し、参加者にお礼を述べると共に、「今日感じられたことを考えていただいたり、ご友人に共有していただいたりして、ぜひ後世につなげていってください」と話した。午後8時前、バスはダウンタウンLAを経て無事にトーランスへと帰着した。



オフィスの移転・改装は「オフィス設計」



Office Sekkei America, Inc.

☎ (310) 715-1001 ✉ la@officesekkei.com

www.officesekkei.com/english



- 設計・レイアウトデザイン
- 各種内装工事
- オフィス家具
- 電話・LAN・セキュリティー
- 引越・移転作業
- プロジェクトマネジメント
- コストマネジメント

参加者の感想をご紹介します。

「マンザナル収容所跡訪問感想」

文：Kintetsu Enterprises Company of America・米澤廣記さん

去る4月29日(土)開催された「マンザナル収容所跡慰霊祭・バスツアー」に参加させていただきました。バスで往復約9時間の移動でしたが、ところどころで道中の名所の説明があるなど、担当の方々の細やかなお心遣いのおかげで非常に快適に過ごすことができました。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

今年は、1942年のフランクリン・ルーズベルト大統領(当時)による「大統領令9066号」への署名から75周年ということもあってか、慰霊祭に参加される方が例年に比して多くいらっしゃったとのこと。私は、参加者の多さもさることながら、当時収容対象となった日系の方々のみならず、さまざまな人種の方々が集まっておられたことに感銘を受けました。先人方のたゆまぬ努力もあり、この地で起こったことは我々だけでなく、人類が学ばなければいけないものとして認識されていることに、一人の日本人として今日感じたこと、学んだことは風化させてはいけなく強く思いました。

何回か参加されている方にうかがうと、例年とは異なり今年は現地の天候も非常に良かったとのことで、砂漠地帯特有の不便さは体感しきれませんでした。施設の見

学を通じて、住み慣れた場所から強制的に移動させられた怒りや悲しみ、全てが共同でプライバシーのない生活をいつ終わるとも分からなく続ける苦痛などに思いを馳せました。雪景が美しいシエラネバダ山脈も、逃げるができない上に逃げたところで、どこで何をするとんだという絶望感を与えたことでしょう。「苦勞」と単純に一言では表現できないものを目の当たりにしたというのが正直な感想です。

時代や環境が袋小路に近づき、閉塞感が出てくると、往々にしてナショナリズムの高まりとそれに伴う排斥運動が取りざたされます。しかし、マンザナル収容所跡に訪問し、歴史を学んだ者としてすべきことは、車中で流されていたDVDで、9・11のアメリカ同時多発テロ事件の時、運輸長官を務めておられたノーマン・ミネタさんがおっしゃっていたお言葉ですが、「何が正しいのかよく考え、正しい行いを揺らぎない自信を持って行うこと」ではないでしょうか。そんなことを帰りのバスの中で車窓を眺めながらぼんやり考えていました。

日系人の歴史の一端を知ること、その歴史を実際に感じる事ができた非常に意義深いツアーでした。機会があれば、また参加させていただきたいと思えます。



復元された監視塔。収容所全体が鉄条網に囲まれていた。

Keyword 1

日系人・日本人の強制収容

1941年12月7日、日本の真珠湾攻撃により太平洋戦争が開戦。日本人は「敵性外国人」となった(なお当時、日本人を含むアジア人は米国への帰化が禁じられており、移民一世は米国籍を取得することはできなかった)。翌42年には日本軍の本土上陸への恐れ、当時西海岸に蔓延していたアジア人への人種差別感情などから、米国民である日系人を含め、西海岸に住んでいた約12万人の日系人・日本人は全米10カ所の強制収容所へと送られた。

戦後の82年、連邦政府が設置した「戦時における民間人の転住・抑留に関する委員会」(CWRIC)は調査の結果、強制収容は軍事的必要性に基づくものではなく「人種的偏見、戦時ヒステリー、政治的指導者の失政」によるものだったと結論付けた。88年には、当時のロナルド・レーガン大統領が署名して「市民の自由法」が成立し、米国政府として公式に謝罪し、存命の元収容者に各2万ドルの賠償金の支払いを約束した。

Keyword 2

大統領令9066号

1942年2月19日、当時のフランクリン・ルーズベルト大統領が発令した大統領令。陸軍の長官に、特定地域を軍管理地域に指定する権限を与えた。これにより西海岸の司令官、ジョン・L・ドウウィット中将は、西海岸を軍管理地域に指定。このエリアに住む日系人・日本人は国籍のいかんにかかわらず立ち退きを余儀なくされ、同年3月末より強制立ち退き・収容が開始された。

Keyword 3

マンザナル強制収容所

ロサンゼルスより約220マイル北のオーエンズバレーに位置。1942年に設置された後、45年に閉鎖されるまで1万1000人以上の日系人・日本人がここに収容された。背後にシエラネバダ山脈がそびえる荒野で、夏は100°F(約38°C)近くになることもあるなど、非常に気候の厳しい土地であった。灼熱の太陽、砂嵐、雪にさらされながら、収容者たちは隙間だらけの急ごしらえの狭いバラックでプライバシーのない共同生活を送った。部屋に水道やトイレではなく、食堂、シャワー、トイレは別棟の共用施設で、どんな天候、体調でもそれを利用するよりほかなかった。



復元されたバラック。壁の隙間から砂が吹き込んだという。



復元された共同トイレ。

詳細はお問い合わせください
企業割引実施中



6~9月 限定! シーズン到来!

イエローストーン国立公園内の
部屋を連泊で確保しています!

ツアーコード: 4330

イエローストーンと
グランドティートン
エクスプレス 3日間

出発日: 金曜日(除外日あり)



ツアーコード: 4335

イエローストーン、
グランドティートンと
化石採集 5日間

出発日: 7/3, 8/7-14, 9/4-18



一度は見たい!
アメリカの象徴
マウントラッシュモア
にも行く!

LOOK American Tours
ルック アメリカン ツアー

(800)566-5582 www.looktour.net

月~金 6:00~16:00, 土 8:00~16:00 PT Email: look@jtbusa.com

24時間予約受付中!! looktour 検索

新入会企業紹介

Advantage Resourcing

業務内容

Advantage Resourcing は、1969年に創業した米、英、豪で人材派遣・人材紹介・採用代行事業を手掛ける総合人材サービス会社である。2012年に Advantage Resourcing は、日本のリクルートホールディングスの100%子会社になった。

現在、カリフォルニア州に5拠点、全米で約100拠点を展開し、専門職から工場勤務者まで、幅広い職種で、顧客のニーズに応じたさまざまなサービス、プロジェクトを提供している。

2017年には米国における日本語の問い合わせ窓口を設置し、日系企業の採用ニーズや課題解決に、積極的に対応できる体制を整えている。



日吉さん

JBA入会動機

「JBAの活動やセミナーを通じて、さまざまな業種の日系企業の皆様とコミュニケーションを図ればと思い入会を決意しました」(Vice Presidentの日吉さん)

DATA

住所：1820 E. 1st St. Suite 104
Santa Ana, CA 92705
☎ 714-850-1233
FAX：714-850-0170
Web：www.advantageresourcing.com
責任者：日吉優介 (Vice President)
従業員数：800人
他の営業拠点：本社はマサチューセッツ州。全米100拠点

M. Okamoto & Associates, Inc.

業務内容

2001年設立の M. Okamoto & Associates, Inc. は、日系企業の米国進出における建設関連の技術支援を主要事業としており、工場、事務所、ホテル、店舗など多岐にわたる建設計画の企画、設計、入札管理、工事監査等を手掛けている。米国の建設法規、消防法規などへの対応、また商習慣上の人事運営方法など、日米の慣習の差を意識した設計と、長年の経験に基づく「必要な時に有効なアドバイスを提供する」をモットーに業務を行っている。



岡本さん

JBA入会動機

「1981年に日本の建設会社の設計社員として米国に駐在して以来、JBAの会員として大変お世話になりました。独立起業をして16年が経ちますが、初心を忘れず、お客様の側で仕事をできるように心掛けています」(社長の岡本さん)

DATA

住所：25 S. Raymond Ave. Suite 300
Alhambra, CA. 91801
☎ 626-943-8800
Web：http://moainc.net
責任者：岡本雅夫 (社長)
従業員数：3人
他の営業拠点：ロサンゼルス以外は現場事務所にて対応

NTL NAIGAI TRANS LINE (USA) INC.

業務内容

NTL NAIGAI TRANS LINE (USA) INC. は、2003年に内外トランスライン株式会社の米国法人として設立された。海上混載貨物 (LCL) を主に取り扱い、日本ではこの分野で高いシェアを誇る。

世界7カ国に現地法人があり、積み地と揚げ地の両方で質の高い輸送サービスを提供できることが同社の強みである。海外ネットワークを活用した3国間輸送の手配が可能で、多様化する顧客のニーズに対応し、貨物の取り扱いを増やしている。



西長さん

JBA入会動機

「南カリフォルニアに進出している企業の皆様と交流を深めたいと思い入会しました。JBAが企画するセミナーは興味深いテーマが多く、積極的に参加したいと考えています」(CEOの西長さん)

DATA

住所：970 W. 190th St. Suite 580
Torrance, CA 90502
☎ 310-532-7223
FAX：310-532-1186
Web：www.ntl-naigaiusa.com
責任者：西長一志 (CEO)
従業員数：19人
他の営業拠点：米国 (トランス、ニューヨーク、シカゴ)、日本 (東京、横浜、名古屋、大阪、神戸、福岡)、シンガポール、タイ、インドネシア、中国、香港、韓国、インド

人間、ペット、環境に安全な方法で、家屋、ご家族のご健康をお守りします!!

<米国ペストコントロール協会38年継続会員>

<JBA27年継続会員>

◆ JBA 会員特別ディスカウント!! ◆

◆ 調査・見積もり無料! ◆



MotherEarth

CATS USA PEST CONTROL, INC.

1-800-464-2287 (日本語無料相談窓口)

1-818-506-1000 E-mail: ftnaka@catspestcontrol.com (日本語/英語) WWW.CATSPESTCONTROL.COM

LOS ANGELES · ORANGE · SAN BERNARDINO · RIVERSIDE · VENTURA

- 一般家庭・アパート・オフィスビル・レストラン・食品工場・大型倉庫・ショッピングセンター 全ての建物に対応した、ペスト&ターマイトコントロール及び定期管理プログラム!!
- 屋根裏断熱材の掃除・交換—安全なナチュラル素材で光熱費ダウン!
- 各市保健局、USDA、AIB、FDA、EPA、オーガニック、定期監査対応!
- 50名の技術者・調査員は全て、加州ライセンスを所持した、専門家!
- 1972年設立、加州で数少ない、日本人経営の品質保証サービス!

創立
40周年記念
特別割引
継続中!!

TOK America, Inc.

業務内容

TOK America, Inc. は、日本の(株)TOK(旧社名:トックベアリング株式会社)の北米販売子会社として、2015年12月にアーバインに設立された機構部品メーカーである。同社の機構部品は、身近な製品に使用されており、トイレの蓋をゆっくり閉めるための「ロータリダンパ」や、冷蔵庫の引き出しをスムーズに開閉するための「プラスチックベアリング」、複写機のコピー紙を1枚ずつ送り出すための「ワンウェイクラッチ」や「トルクリミッタ」などがある。

本社は17年に創立79年を迎え、将来の100周年に向けて社名を一新した。従来製品の販売とともに、これまで培ってきた固有の技術を融合させた「これまでにない"動き"」で、顧客にとって新しい価値を提供し続ける企業を目指している。



穴井さん

JBA入会動機

「JBAの活動を通じて会員企業の皆様と交流を深め、さまざまな業界の方々情報交換させていただければと思います」(Executive Vice Presidentの穴井さん)

DATA

住所: 15707 Rockfield Blvd. Suite 240
Irvine, CA 92618
☎ 949-281-6330
FAX: 949-281-6338
Web: www.tok-usa.com
責任者: 穴井教市 (Executive Vice President)
従業員数: 3人
他の拠点: 日本(東京、名古屋、大阪、山梨)、香港、深圳、上海、デュッセルドルフ

企画マーケティング部会

「親子で楽しむ航空教室」報告

文: NRI SecureTechnologies Ltd.・矢野 淳さん

今回、私は企画マーケティング部会メンバーとして、つまりこのイベントの主催者側として2月26日に開催した「親子で楽しむ航空教室」に参加させていただきました。

いつの時代も人々の憧れである飛行機をテーマに、子どもだけでなく大人も楽しめる内容にしようと思メンバー全員で頭を捻り、構成を考えました。幸いメンバーの中に、大人になった今でも飛行機が大好きでたまらないという人が多くいましたので、アイデアに事欠かないという大きなアドバンテージはありましたが。

イベントは5部構成で、最初に機長さんのお話、次にキャビンアテンダントさんのお話、続いて整備士さんのお

話、そしてフライトインストラクターさんのお話と続きました。その後、模擬制服を着て、JALの機長さんやキャビンアテンダントさんたちの写真撮影や、紙飛行機教室なども行いました。3時間以上のイベントであったにもかかわらず、面白いお話と、参加者の皆さんの協力でつつがなく終了しました。

参加された皆さんから「またやってほしい」との声を多くいただきました。企画マーケティング部会のメンバーとして、今後も、参加者の皆さんが親子で楽しみながら、日本の未来を支える子どもたちに夢を与えることができるイベントを提供していきたいと考えています。



FDA・各種規制対応

- ・FDAコンサルティング(食品、化粧品、薬品、医療機器、福祉機器、放射線、動物)
- ・EPA, UL, CE, VOA, AAFCO他各種登録

米国進出事業企画

市場調査、販売ネットワーク構築、日米間M&A、合弁事業、米国撤退業務引継ぎ、事務所貸出



ロサンゼルス・サンフランシスコ・東京・大阪

Phone: (310) 538-3860 email: info@globizz.net

お問い合わせは堀井みどり迄。

1411 W. 190th St., Toyota Plaza #200, Gardena, CA 90248, U.S.A.
(株) グロービッツ www.globizz.net

あさひ学園だより

赴任のあいさつ

おどきとしひで
文部科学省派遣教員・尾崎利秀

この4月よりあさひ学園に文部科学省派遣教員として、神奈川県厚木市から来ました尾崎利秀です。これまで主に理科教師として中学校に勤務してきました。海外経験としては1986年から3年間南米ペルーの日本人学校に勤務したことがあります。フジモリ大統領が誕生した頃になりますが、治安の面ではやはり大変な時期でした。

今回このロサンゼルスで勤める機会をいただき、ペルーとは全く違った環境で

はありますが、登校する子どもたちの姿に共通したのを感じました。それは、日本とは違う生活のなか、さまざまな制約を受けながらも学校で友だちと会える喜びを感じている姿や、限られた授業時間を大切に勉強する姿なのかも知れません。これからの変化の激しい社会を生き抜く子どもたちを、このあさひ学園で大切に育てていくため、微力ではありますがご期待に添えるよう努力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

新入会員

Marukai Corporation

1740 W. Artesia Blvd., Gardena, CA 90248

☎ 310-660-6300

Daiwa House California Inc.

2029 Century Park East, Suite 2570, Los Angeles, CA 90067

☎ 424-335-2300

IACE TRAVEL

法人のお客様へ
IACEトラベルマネジメントシステム
TMS

ご出張のコストを一括管理

24時間365日営業
安心のバックアップで
突然の出張でもしっかりと
対応いたします

24/7 OPEN
1-877-489-4223
トールフリー ヨヤク IACE

www.IACE-USA.com

ご出張以外にも大人気のクルーズや
アメリカ国内旅行、パッケージなど
プライベートでもご利用ください!!



ロサンゼルス支店 888-234-4223
ウェストLA支店 888-393-4223
オレンジカウンティ支店 866-884-4223
サンディエゴ支店 866-924-4223
クルーズ課 877-224-4223

北米予約センター
24/7 OPEN
1-877-489-4223
トールフリー ヨヤク IACE

CS1#206672640

自動車リースは
アメリカでクレジットが無いと
出来ないと思いませんか???

- ソーシャル・セキュリティ番号がなくても、または申請中でも OK!
- 全米どこでも OK! どんな田舎でも、都会でも OK!
- どんな車種でも OK! シビック、カローラ、カムリ、アコード、
- などの日本車、アメリカ車、ヨーロッパ車、何でも OK!
- リース期間は1年から OK!
- 15ヶ月とかの変則月数でもリース可能です。
- リース料は契約期間が長くなるほど安くなります。
- リース終了後は月極めで延長も可能です。
- 納車は注文からわずか1週間ほどで可能です。
- 自動車保険の手配もお任せ下さい。



いえ、
出来るんです
どなたでも、全米どの町でも OK!

お気軽に電話または
e-mail でお問い合わせください。

電話：213-621-7775
担当は、大橋：ohashim@pacbell.net
又はゆきまさ：yukimasa@pacbell.net

朗報 カリフォルニア州の皆さんには、格安中古車リース
もありますので、在庫車種をお問い合わせください。

*各種情報はウェブサイトでも、ご覧になれます。
www.LaJapaneseAuto.net

親切で安心して任せられる 36年の実績信頼 小東京で1980年創業

LOS ANGELES JAPANESE AUTO
810 E. 1st St., Los Angeles, CA 90012 • Tel: (213) 621-7775 • Fax: (213) 687-0909

*現在このリースプログラムを三菱電機社、NEC社、PANASONIC社など各企業の皆様に全米でご利用いただいております。

6月 7月のJBAイベントカレンダー

各イベントの詳細は、JBAウェブサイトをご参照ください

6/11 (日) 第29回OC大運動会
 オレンジカウンティ地域部会



6/15, 16 (木、金) LA港見学
 サウスベイ地域部会



7/15 (土) 第24回JBA Foundation
 チャリティーゴルフトーナメント
 教育文化部会



新任の車の手配は面倒だと聞いた。間違いだった。

社用車からご家族のお車までガリバーにご相談下さい。日本企業ならではの細やかさでお応えします。

低金利ローン
& 保険

日本でやりとり
すぐに乗れる

あんしんの保証
サポートも万全

新規赴任者向けのプログラムを大手保険会社と連携実現。 事前にメールでやりとりして渡米してすぐに車に乗れます。 プレミアム1年保証で購入後に発生した修理代金を保証。

高額買取いたします
売却もガリバーへ

買取累計
13,000台

アメリカでも、中古車選びは
ガリバーへ

お問合せ Torrance / Los Angeles / Orange Country
1-800-783-0271 法人窓口: 大塚・佐藤まで
 24H オンライン受付

パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム
 米国駐在員のための金融サービスパッケージ

- ・渡米前に日本からの口座開設が可能
- ・便利な日本語コールセンター (Union Bank®*1・ジャパニーズ・カスタマーサービスユニット)
- ・ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669** (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



*1 法人名の邦訳: ユニオンバンク

©2017 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC. Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at unionbank.com/japanese.